

文化協会だより

第 21 号

発行日/2024.3.1 編集/加美町文化協会



写真の中新田縄文太鼓は舞台総合芸術として1993年にバウホールで初演し、以後その芸術性が評価され、日本各地で演奏されてきたその躍動の一場面の再現であります。またユネスコ登録を目指した大崎地域俳句大会も新企画ながら高野ムツオ氏を選者として開催され、中新田文化協会から第一席が生まれました。「チャグチャグ馬っこ金(くがね)の糞(まり)の落としもの」という作者の目の繊細な観察を通した詩情の作品で誰にもある経験を文学として選者を評価せしめたものです。

また、美里町を会場として開催されたみやぎ県民文化祭には、書作、写真、絵画、俳句、釜神、舞台3演技が披露され、加美町の多彩な活動が展示披露されました。私達は日常生活の中で常に喜怒哀楽を味わいながら様々なものに共鳴し文化の息吹を感じ人生を豊かなものにしていきます。この太鼓の重厚な響きと共に文化団体の多彩な活躍が加美町の文化をさらに発展させていくことを願ってやみません。
(鈴木ヨシ子)

会長挨拶

加美町文化協会 会長 畠山 こそゝ



新しい年を迎え、今年こそはよき年にしたいと思
います。
令和五年度もコロナにめげず、各地区町民文化祭
（小野田、宮崎、中新田、加美町）さなぶり大会、大崎ブロック主催の
みやぎ県民文化祭等が予定通り実施されました。多様な中でお互い協力
し、人と人との出会い、芸術を通して友情と和が深まり学ぶ事が多かり
し日々でした。また、芸に向上心を高める事は人間性も高まると思は
れました。どの作品にも表現力、創造力、感性、生きる喜び、苦しみを
乗り越えた展示、舞台上に表現されたお姿が感じられ、人間のすばらしさを
改めて痛感した次第です。
ここで、少し古事記や日本書紀に触れてみたいと思います。皆様よく
ご存じの天照大神が天の岩戸にお隠れになって世の中が真っ暗になりま
したが、笛や太鼓で楽しく歌って踊る様子に天照大神が岩戸から顔をお
出しになり、世の中明るく照らしたというお話は古代から現代にまで受
け継がれている通りでございます。芸の原点は日本の原点とともにギリ
シア文明やマヤ民族にも感動している私でもあります。
お話は変わりませんが、世界各国の情勢は深刻化し、地球温暖化、自然
災害、戦争等目を見張るばかりの変動の中で私たちは生きております。
世界平和を望むばかりです。でも私たちがこの加美町は自然の美しさの
中で、芸術文化も歴史とともに先人、先輩のご指導のお陰でいづくし
む、思いやりの魂が育まれてきております。
町民の方々、各団体の役員、会員の皆様はじめ、町当局関係の方々
いろいろご指導・ご協力いただきながら加美町文化協会の事業が推進さ
れている事に心から感謝申し上げます。文化協会を通して輪を大切に、
明るく、元気で楽しく取り組んでまいりましょう。
皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。
「芸術文化は無限なり」

町長挨拶

加美町長 石山 敬貴



加美町文化協会会員の皆様には、日頃から地域文
化の振興と発展にご協力を賜り厚くお礼申しあげま
す。
皆様を取り組まれております活動は、地域における文化の振興を促す
だけでなく、生活の質を高め、人と人との交流を生み、ひとつくりやま
ちづくりにも大きく貢献されております。
加美町には、豊かな自然のなかで育まれてきた特色ある歴史や伝統文
化、パツハホールを中心とした音楽文化など、さまざまな文化が息づい
ています。皆様の活動を通じ、加美町全体が繋がることにより、なお一
層地域の文化が磨かれ、地域文化のさらなる創造につながっていくもの
と考えます。
町としましても、加美町は一つであることを意識し、皆様が育んでま
いりました芸術文化活動や、伝統文化の保護継承活動を推進し、だれも
が学ぶ幸せを感じることができようよう支援してまいります。そして、町
民の皆様から愛されるまちづくりを行うため、気概と誇りを持って様々
な課題に対して取り組んでまいります。
結び、本誌発刊にご尽力いただいた編集委員並びに関係者の皆様、
会員の皆様方には、今後とも健康にご留意され、ますますご活躍されま
すことをお祈り申し上げますとともに、これからも本町の文化振興にお
力添えを賜りますようお願い申し上げます。

就任にあたって

宮崎地区文化協会

会長 渡邊 哲



第六代会長とし
て、令和五年度総
会において選出さ
され、今野 茂氏
前会長の退任によ
る歴史と伝統のあ
る文化協会の重責
を不肖浅学非才な私が引継ぐことにな
りました。
三年間は、新型感染症対策によつて
の活動制限がありました。六月四日
の「宮崎地区さなぶり大会」を先駆け
に、舞台での発表披露や展示を再開さ
せ、九月九日には、山形金山町・尾花
沢市方面への移動研修会、十月二十九
日に「加美町秋祭り」での盆栽や婦人
会の作品展示等を行い、この一年で文
化芸術の芽が大きく花開することがで
きました。文化芸術という大きな花
は、これからの人々の心にゆとりと潤
いをもたらし、人生に彩りを与えてく
れるものと信じます。
さらには、十一月二十六日に、初めて
開催した「老人ホーム」の慰問活動が
あります。
民謡の「さんさ時雨」から始まり
「フラダンス」「舞踊」から「詩吟」や
「郷土芸能」等、多彩な演目で、入居
者の心を和ませ、名曲「高校三年生」
や「北国の春」を、施設入居者の方々
と大合唱し慰問による交流の輪を広げ
ることができました。
高齢者の方々も活動の主体ですが、
「光輝く光輪者」にあつて、日頃の
文化芸術活動は、「地域コミュニティ
の再生に寄与する」等、「豊かな暮らし
し」や「地域活性化を進める」上での
原動力になっていきます。
今後は、若い世代の方々も、文化芸
術活動に参加・協力できる持続可能な
体制づくりを目指したいと考えていま

役員研修会

一月二十日、早文会館で加美町文化協会の役員研修会が開催されました。

講師は加美町陶芸館芸芸員である畠山静子氏で、「ふるさとのやきもの切込焼」その軌跡と奇跡」と題してのご講話を頂きました。

切込焼の起源には諸説あり未解明の部分が多く「幻の磁器」と言われています。

「切込焼の美しさ、魅力をもっと知ってほしい」「魅力と感動をもっと伝えたい」とする講師の熱意が伝わってくるようでした。

「知識よりも『作品と対話』をすること」であり、また「自分自身の『美意識を発見』すること」が、切込焼を鑑賞していく上で、またやきものを理解する過程で最も大切な事であると学ばされました。

(渡邊 哲)



加美町さなぶり大会



▲想像の世界

▶会長の挨拶



▲天気よくてよかったネ!!



▲五七五やってみませんか

デコパージュやってみたいですネ▶



▲日本古来の美



▲決めたね



▲皆さん、はつらつと



▲バランスとれてカッコイ



◀こんなふうに歌えたらいいネ



▲一瞬撮るむずかしさ



▲神楽のご披露



▲あでやかなうちわさばき



▲踊りはいいネー



▲心ひとつに

加美町文化協会主催の「第十六回さなぶり大会」は令和五年七月八日、九日に中新田パツハホールを会場に開催されました。展示の部は写真、絵画、俳句、短歌、盆栽など多彩な作品が展示されました。ステージ発表は、九日に中新田、小野田、宮崎の三地区十九団体の出演で、神楽、舞踊、ハーモニカ、民謡、詩吟、カラオケ、ダンス、尺八、太極拳、甚句、等々でした。出演者一体となった盛り上がりは年々工夫されており、芸術活動の多様さを発表、鑑賞できる会場に恵まれた地域に暮らせる幸せを感じました。私達はさらにその地域地域の生活に培われた魅力ある文化の地域づくりを担っていければと思ひながら鑑賞させていただきました。地区交流が年々深まる様子が嬉しく次の活動への新たにいたしました。「加美町さなぶり大会」開催にあたり多くの関係各位のご尽力と理解をいただき心より感謝申し上げます。

(鈴木、畠山)

第十六回加美町さなぶり大会

中新田地区町民文化祭



▲皆さんをお迎えして



▲お客様を迎えて



▲懐かしのメロディーにのせて



▲思い出の品をリメイクして



▲いやしの生花



▲力作ぞろい



▲美しいハーモニー



▲健康ダンスで元気に



▲どこの画廊かな？



▲体幹を鍛えて



◀手織りの見事な作品



▲素晴らしい作品



▲小学生も一緒に甚句



▲心一つに舞扇



▲キメポーズで最高



◀一針一針のすばらしさ



▲ますますの繁栄

中新田地区町民文化祭

中新田町民文化祭は第四十八回目の開催となりました。令和五年十月二十八日、二十九日の二日間は展示の部を公民館で、二十九日はパツハホールでステージ発表が行われました。コロナ感染に気をつけながら各部門の創意工夫が見られた文化祭でした。来場いただきました皆様、また前々より準備に協力くださった皆様に心から感謝申し上げます。

令和六年度も、さらに飛躍できるように頑張りたいと思います。

(鈴木、畠山)



▲書道 見事!



おのだ秋まつり文化祭

絵画
力作が揃いました▼



▼手芸
いつもうまいがいろいろ

▲バザー
ボランティア友の会の
チャリティーバザー
手芸
あざやか繊細な作品



▲華道 会場が華やぎました



◀初展示!見事です



▲尺八 曲が引き立つ映える背景

暖かい日差ししの十月二十一日(土)二十三日(日)の両日、やくらい文化センターを会場におのだ秋まつり文化祭が開催されました。初日はご挨拶の後来賓の石山町長、早坂議長高橋県議会議員の紅白餅まき、子ども育成会のシャボン玉ショーや建郷青友会の餅つきがあり、二日目にボランティア友の会のチャリティーバザーや小野田地区商工会による遊夕市のイベントも同時に開催されました。今回小ホールに展示された手作り手芸品コーナーでは体験会を開催し来館者に喜ばれました。また、初めて甲冑三領(かつちゅうさんりょう)の展示もあり多くの方々の興味を引き質問がたくさんありました。

おのだ秋まつり文化祭

加美町文化協会加入団体紹介

ハンドメイド すてきだ和

子供の頃からどこか安らぎを感じる日本古来の伝統行事に興味を持ちその中でも「和」の世界、着物の和柄に関連した作品が大好きでした。今は着物リメイクを始め和雑貨作り創作のアドバイザーとして活動中。創作作品ならではのときめき感、完成した時の達成感と感動を伝えたく、町の文化祭展示、各イベント、ワークショップに参加させて頂いています。一人でも多くの方々に手作りのワクワク感と楽しさ喜びを、会員の皆さんと一緒に楽しく体験しませんか。



繭の会

平成22年、パッサホールで子供たちのための人形劇公演を企画しました。ボランティア活動としては震災後石巻市や南相馬市に通っていました。最近に加美町・大崎市・仙台市の保育園と介護施設(デイサービス)を訪問しております。紙芝居と大型絵本の読み聞かせをしたり、キジや白鳥加美町の四季の写真展、スライド上映会も開催しています。令和5年度の文化祭ではステージ照明のお手伝いをさせていただきました。



【宮崎地区さなぶり大会】 ～ステージの部～ 6/4



▲笛・太鼓・踊りの三拍子が揃った



▲躍動感満点



▲きれいなハーモニー響きました



◀優雅な踊りを披露



▲楽しく踊り健康度up



▲民謡日本一の歌い手にうっとり

新型コロナウイルス対策の制限がなくなり、ステージ発表披露は14、出展は2の団体・個人でした。人々の心にゆとりと潤いを与えてくれました。

～展示の部～



▲宮崎公民館ホールでの油絵の展示

【加美町秋まつり「展示の部」】 10/26



◀秋まじりの展示



◀秋まじりの展示

【老人ホーム慰問（初めての事業）】 11/29 【移動研修（山形県金山・尾花沢方面）】 9/9



▲入居者との交流会。
たくさんの拍手と多くの感動を頂きました。



▲金山町の美しい街並み景観と芭蕉・清風歴史資料館の視察研修。会員相互の交流も深められた。

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音	日本民謡桃隆会中新田支部	鈴木 聖志	桃隆会の発表会、文化協会の発表会、福祉施設のボランティア活動	毎週木曜日13:30～15:30 公民館	0229-67-6834	月1,200円
	大蔵流謡曲高砂会	工藤 力夫	謡曲講習、その他	毎月11日 寒稽古1月6日～10日	0229-63-6037	年2,000円
	中新田民謡香春会	遠藤 尚武	初心者大歓迎です	毎月第2,4火曜日	0229-63-2643	月1,500円
	コール・エーデルワイス	新田 悦子	県おかあさん合唱祭、 県北合唱祭に出場	月3回 第1,2,3月曜日	0229-63-2877	月2,500円
	コーラスこだま	氏家真由美	県合唱祭、町の行事に 参加、演奏会開催	毎週火曜日	070-2028-4264	月3,000円
	混声合唱団「響」	大崎 能正	年一回定期演奏会、県北合唱 祭。各種記念行事参加、他	毎週水曜日 パッパホール 19時～21時	0229-63-2704	月3,000円
	めだかの学校	南部 正光	童謡と先生のお勧めの歌 を中心に練習しています	毎月第2,4土曜日	090-6565-1836	前期、後期 5,000円
	宮城大幽会加美支会	高橋ススム	伝統尺八の研鑽と普及 活動	毎月第2,3,4土曜日 (鳴瀬公民館)	0229-63-6611	月1,000円
	琴城流大正琴愛好会	吉平みや子	楽しく和やかに技術の 向上を目指す	月1～2回	0229-63-4237	月2,000円
	都山流尺八中新田支部	青砥 正蔵	伝統尺八の研鑽と普及 活動	随 時	0229-63-4297	なし
楽	宮城岳風会加美教場	伊藤 幸基	吟道の練磨・向上と会 員相互の親睦を図る	毎月4回(金曜日) 10:00～12:00	0229-63-7046	月2,000円
	中新田カラオケ愛好会	畠山 尚	各施設への慰問活動、 パッパホールでの発表会	毎月第1土曜日	0229-67-2235	男3,000円 女2,000円
	ポレポレハーモニカサークル	渡辺ちか子	ボランティア演奏・各 イベントに参加	月2回第1・3木曜日	090-9039-9669	月2,000円
	青空ひばりカラオケ教室	畠山こずゑ	仲良く楽しく健康づくり、 和を大切に歌の練習	月3回	0229-63-2527	随 時
	多田川太鼓	尾形 俊治	各イベントや夏祭りな どに参加	毎月第1・3土曜日	0229-62-2134	なし
	中新田縄文太鼓伝承会	鈴木 広幸	全国各地出演	毎週水曜日	090-2990-0552	月1,000円
	四日市場甚句保存会	角田憲太郎	行事の前に練習する	随 時	0229-63-6028	1戸500円
芸	『華・from・KAMI』	今野 盛朗	イベント出演	毎週日曜日 10:00～13:00	0229-63-2532	年12,000円 子供6,000円
	富士美流寿々梢扇会	畠山こずゑ	さなぶり、秋まつり、 東北・全国大会に出演	毎週土・日曜日	0229-63-2527	1回1,000円
	中新田水木歌亮会	佐々木富喜子	歌謡曲から古典まで稽 古しています	毎週火曜日	0229-67-6195	年2,500円
	翔彩綺羅楽	菅野ひとみ	各種よさこいイベント 出演	週1回	0229-63-4967	月2,000円
	和光流 佳穂会	星 佳友子	福祉関係のボランティア 活動・2年に1回発表会	各教室月2回	0229-63-6964	月3,000円
	梅若流 津紀の会	佐々木かえ	新舞踊の練習	毎週土曜日	0229-62-2120	月4,000円

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
美術・工芸	加美映像倶楽部	後藤 治	定例会、映写会、撮影会による知識、技術の研鑽	年6回(定例会) 年3回(撮影会)	090-2988-5100	年5,000円
	加美書人会	小川 正	書道の普及に寄与する事を目的とする	随時	0229-63-3717	年3,000円
	書道「溪山会」	大内 洋子	競書の練習、書道展・文化祭等への出展	毎月第1・4木曜日	0229-63-6880	月2,000円
	書の教室OB会	浅野 静代	書の向上と親睦を図る	毎月第1・3水曜日	0229-63-4923	1回500円
	書の教室「華の会」	只野 都子	書の向上と親睦を図る	毎月第2・4火曜日	0229-63-4330	1回500円
	T E N彩会	石川 守一	秋祭り等出展	随時	0229-63-2711	月1,000円
	木彫りの会	芦立 良喜	主に釜神彫りと、釜神文化の伝承活動	毎月第2・4日曜日	0229-63-4973	年6,000円
	パッチワーク教室	中村貴美子	町民文化祭に出展します	第2・3・4土曜日	0229-63-2033	月1,000円
	水彩工房	中嶋 剛毅	水彩画の制作	随時	0229-63-3020	実費
	手織りの会	児玉 祐子	裂織りの布でバッグや小物を作る	毎週火曜日定例	0229-63-2474	年1,500円 材料費別
	リメイク教室「お針箱」	田中 幸子	古い着物から洋服を創る	毎月第4火曜日	0229-63-6303	月2,000円
生活・文化	いけば花・フラワーデザイン「ハーモニー」	伊藤ただ江	いけばな&フラワーデザイン教室	毎月第2金曜日、第3、4土曜日	0229-63-7155	1回1,000円
	フラワーデザイン&いけばな教室	千葉 文子	季節の花々を使い、いけば花やアレンジを楽しむ	月1~2回	0229-63-6009	使用した花代分のみ
	龍生派佐々木彩芳社中	佐々木彩芳(よし子)	公民館に展示。研究会・支部展・秋祭りに参加	毎月第2,3,4木・金曜	0229-63-4058	随時
	3B体操会	加藤 蘭見	音楽に合わせて楽しく体を動かす、やさしい運動です	金19:00~21:00 土13:30~15:30	090-8926-0353	月3,000円
	中新田囲碁将棋愛好会	青木 圭	愛好者での大会	随時	0229-63-5519	随時
	加美盆栽会	高橋 宗幸	親睦と技術向上	随時	0229-63-2204	年2,000円
	加美太極拳 三鈴	本間 裕子	健康づくり	毎週火・金曜日	0229-63-2980	月2,000円
	加美鳴瀬太極拳	橘 真己	太極拳から武器まで多種目を広く学ぶ	鳴瀬毎週水曜日19:00 小野田毎週火曜日	0229-63-6057	月3,000円
	健康ダンス愛好会	高橋 清子	レクダンスで楽しく(健康と仲間づくり)	毎月第1,2,4木曜日	0229-63-6925	年6,000円
	アロハ・フラ・モキハナ	小笠原悦子	フラで健康づくりボランティア活動	毎月第1,3月曜日	0229-63-2677	月2,500円
	やさしいヨガ教室	桧野 裕子	心身の健康維持	毎週水曜日 公民館	0229-63-3729	1回500円
大崎健康福祉友の会加美支部	菅原 博志	健康増進のための「健康カフェ」開催	毎週月曜日 13:30~15:30	0229-63-2946	1回100円	
文芸	まほろば短歌会	鈴木ヨシ子	先に歌三首提出し決まった日時に歌会を持つ	毎月第1土曜日 13:00~15:00	0229-63-4523	月300円
	「秋」中新田句会	小野 裕子	月一度定例句会 吟行会、展示参加等	毎月第3水曜日 9:30~12:00	0229-62-2135	月1,500円

小野田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音	小野田地区大蔵流謡曲保存会	小山 信雄	地区の秋まつり等にて発表	予定なく、その都度実施	0229-67-6061	随時
	互礼二カラオケ愛好会	小松 麗哉	さなぶり大会・秋まつり、大崎の大会	随時	0229-67-2188	随時
	小野田菜鳴太鼓練心会	柴田 幸信	各種イベント等	毎週水、金曜日	0229-67-2046	年2,000円
	都山流尺八教室唱山会	西塚 敏也	町内各イベント、鹿島台幼稚園、文化祭等	毎週木曜日 19:00～20:30	0229-67-2444	月1,000円
楽	大正琴せせらぎ会	斉藤 豊子	月2回の稽古と年1回の発表会	月2回	0229-67-2355	月3,000円
	おのだ童謡を歌う会	佐野 眞美	県北合唱祭等年4～5回発表会	毎月第2・4火曜日	0229-69-6264	月1,500円
	みんなの会	佐藤 勝美	ボランティア、イベント、チャリティ等	毎週木曜日 18:00～21:00	090-6786-6233	1回500円
	小野田民謡竹声会	高橋久美子	文化祭等に参加	随時	0229-67-3721	随時
芸	富士美流小野田支部	古内やえ子	日本舞踊の稽古	個人レッスン	0229-67-6556	随時
	日本國風流詩吟の会	伊藤 真夫	詩吟の稽古	随時	0229-67-2428	随時
	小野田地区獅子舞保存会	松倉 裕樹	獅子舞の伝承保存	随時	0229-63-5400	随時
	三輪流神楽保存会	浅野 勝行	三輪流神楽の伝承	随時	0229-67-3619	3,000円
	月崎田植踊り保存会	佐々木照義	田植踊りの伝承保存	随時	0229-25-5299	随時
	すみれ会	高嶋 信子	春祭り、秋祭り等に参加しています	月に2～3回位です	0229-67-3624	随時
	小野田甚句保存会	渡邊 栄	町のイベントやくらい春祭り等に参加	イベントの前に練習	0229-67-3514	随時経費等徴収
	せせらぎ3B会	小松さと子	3種類の道具を使い健康体操をする	第2,4土曜日 10～12時	0229-67-3751	月1,500円
	こすもす会	大枝 春代	各種イベント及び施設訪問等	月に4回位	0229-67-2488	随時
	レクダンスFD・水芭蕉	佐々木あさみ	さなぶり大会・文化祭等に参加	随時	0229-67-3083	随時
美術・ 工芸	小野田パレット会	小山 俊一	絵画製作と展示	随時	0229-67-3411	随時
	書の教室 澄香社	伊藤ひと子	書作品の制作・練習	月3回	0229-67-2428	月3,000円
	書心会神仙支部小野田地区	工藤 勝義	書作品の制作・練習	随時	0229-67-3543	随時
	りんどうの会	橋本あき子	作品の作成・展示	随時	0229-67-3459	随時
	かのはら趣味の広場	信夫ときわ	作品の作成・展示	随時	0229-67-2495	随時
	繭の会	穂積 正一	写真展示・紙芝居などの読み聞かせ	随時	0229-67-2407	随時
	ハンドメイドすてきだ和	阿部多栄子	着物のリメイク・いろいろハンドメイドにチャレンジ	随時	0229-67-2067	随時
生活文化	潮式插花華道教室	佐藤真由美	秋祭り等出展	随時	0229-67-2324	実費
	龍生派いけばな教室	高橋 和子	年齢層広く楽しくいけばなをしています	毎週木、土 その他応相談	0229-67-2523	実費
文芸	せせらぎ俳句会	伊藤 真夫	自然風土と温かい人間との絆を俳句に	毎月第3月曜日句会	0229-67-2428	年8,000円
民俗歴史	小野田地区文化財友の会	伊藤 雄一	県内文化財めぐりと保護活動	随時	0229-67-6687	年1,000円
	葉菜登山愛好会	板垣 彦	登山及び史跡探訪	5月～12月の8の日 葉菜登山、探訪	0229-67-5114	年会費・保険料 1,800円

宮崎地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音 楽	コール白萩	伊藤 崇子	さなぶり大会やデイサービス活動	第1,3金曜日	0229-69-5486	月1,000円
	民謡竹声会	檜野 実	民謡、尺八教室	毎月第1,3月曜日	0229-69-5701	月1,000円
	宮崎詩吟の会	後藤 莊悦	漢詩・和歌をカいっばい吟じます	随 時	0229-67-6755	実 費
芸 能	宮崎婦人会水木流踊り教室	鈴木芙美子	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5286	月1,500円
	宮崎獅子舞保存会	今野 武敏	宮崎小学校にて演舞指導	随時開催	宮崎公民館 0229-69-5123	な し
	米泉獅子舞保存会	高橋 康雄	鎮守の森神社を中心に活動	毎夏	0229-63-5831	年1,000円
	鳥屋ヶ崎獅子舞保存会	伊藤 良博	獅子舞の神輿巡業と後継者の育成	八幡神社祭礼前に練習	0229-67-6810	年3,000円
	北川内神楽保存会	遠藤 政勝	神楽の普及伝承、地域世帯間の交流	毎月第1土曜日	0229-69-5440	な し
	旭せせらぎ踊りの会	畠山 明美	年1回の発表会に向けての練習	週1回程度	0229-69-5725	月3,000円
	下小路一秋田おばこ踊り保存会	鹿野美智子	各種イベントへの参加、ボランティア活動	月1回 随時	0229-69-5105	年1,000円
	和光流ほがらか会	三浦 満	歌に合わせて舞う	毎週木曜日 (公民館)	0229-67-6704	月2,000円
	宮崎婦人会レクダンス教室	米澤 幸子	各種イベント、ステージ発表、ボランティア活動	毎月第2月曜日 (3月～12月)	0229-25-4927	年1,500円
	ダイヤモンドガールズ	佐藤 昌子	フラダンスの愛好	随 時	0229-67-6729	年1,000円
二葉会	尾形つぎ子	歌に合わせて踊る	月2回土曜日	0229-69-6286	月3,000円	
美術・工芸	油彩画溪彩会	後藤 莊悦	写生会の開催・会員募集中	随 時	0229-67-6755	実 費
	ステージクラブSTEP	庄司 新寿	照明・音響の勉強会	随 時	0229-69-5797	実 費
生 活 ・ 文 化	宮崎婦人会折り紙教室	松本登美子	文化祭の展示、女性学級の折り紙指導	毎月第2・3火曜日 10時～	0229-69-5219	な し
	デコパージュ (シャドーボックス)	飯島 敬子	同じ絵を5枚切り抜いて、立体的に仕上げる	第1月曜日 13時～15時	0229-67-3865	実 費
	賀美石婦人会	本多 洋子	手芸教室	随 時	賀美石地区公民館	随 時
	加美町鉄魚愛好会	鎌田富士夫	春秋の展示会、品評会	随 時	0229-67-6379	年5,000円
	宮崎盆栽会	池田 胞夫	栽培と研究	随 時	0229-69-5761	随 時
	フラワーアレンジメント	佐藤千鶴子	四季折々のアレンジ	随 時	0229-67-6758	月3,000円
	CLUBエクセレント	今野 茂	パソコンライフをエクセレントに	随 時	0229-69-5414	実 費
	午後の紅茶 (3B会)	武沢 厚巧	音楽に合わせてストレッチ	毎週火曜日	0229-69-5845	実 費
みやざきの恵みをいがす会	渡邊 哲	炭焼き技術の伝承	随 時	080-6028-6100	年1,000円	
文芸	白萩短歌会	工藤 勝義	短歌を詠み合って創作に励んでいます	月に1回	0229-67-3543	年1,000円
歴史	加美町史遊会	渡邊 哲	史跡めぐり・視察研修・現地研修	随 時	080-6028-6100	年1,000円
	宮崎城を保存する会	庄司 幸保	山城先進地研修文化財めぐり等	随 時	0229-69-5405	年2,000円

みやぎ県民文化祭が開催

テーマ ～文化の風・歴史の風いま大崎へ～



ダイヤモンドガールズ



加美鳴瀬太極拳



富士美流寿々梢扇会



小野田甚句保存会



宮崎詩吟の会



絵画・書道・写真・彫刻工芸・文芸展示会場



書道の展示



絵画の展示

大崎ブロックで開催された県民文化祭、舞台での発表・披露や展示を通して、感性や想像力の輪を広げることができました。

(渡邊 哲)



県民文化祭視察研修会に参加しました

展示の部の絵画は、宮崎地区後藤莊悦氏、小野田地区後藤美知子さん、中新田地区石川守一氏の作品が、書道には小野田地区伊藤澄香さん、工藤勝義氏と中新田地区大内澄華さんの作品、写真に加美映像倶楽部後藤治氏外二名、彫刻工芸には中新田地区木彫りの会声立良喜氏外三名、それに文芸には中新田地区「秋」中新田句会の会員四名からの展示がありました。

本協会からは、舞台の部に宮崎地区ダイヤモンドガールズのフラダンスと詩吟、小野田地区小野田甚句保存会による甚句、中新田地区から加美鳴瀬太極拳と舞踊富士美流寿々梢扇会が発表・披露されました。

舞台会場は、郷土芸能や舞踊等五十八団体が夫々の演目を発表・披露、展示会場では、書道・絵画や写真等二五九団体や個人からの作品の展示がありました。

視察研修会 第二十六回みやぎ県民文化祭

令和6年度行事予定

- 令和6年
 4月13日 加美町文化協会総会
 6月2日 宮崎地区さなぶり大会
 7月6日～7日
 第17回加美町さなぶり大会
 (やくらい文化センター)
 10月12日～13日
 中新田地区文化祭
 11月3日 宮崎地区文化祭
 11月 小野田地区文化祭
 ※加美町秋祭りと共催
 11月 第27回みやぎ県民文化祭
 11月 加美町文化協会研修会
 令和7年
 3月1日 文化協会だより第22号発行

文化協会会員の募集

加美町文化協会には、現在106団体が加入しており、会員相互の連携や協調を図りながら、加美町の芸術文化の向上及び伝統芸能の継承を目的とした活動を展開しています。熱意ある積極的な方々の入会を心よりお待ちしております。

申込み方法

※文化協会加入の年会費は団体会員・個人会員共に2,000円です。
 ※入会申し込みは各地区の会長に連絡して下さい。

- 中新田地区会長 畠山こずゑ
 ☎070-5626-9158
 小野田地区会長 伊藤 真夫
 ☎67-2428
 宮崎地区会長 渡邊 哲
 ☎080-6028-6100

令和5年度入会団体の紹介

(団体名)	(代表者)	(地区)
1 梅若流津紀の会	佐々木 かのえ	〈中新田〉
2 大崎健康福祉 友の会加美支部	菅原 博志	〈中新田〉
3 繭の会	穂積 正一	〈小野田〉
4 ハンドメイドすてきだ和	阿部 多栄子	〈小野田〉

☆詳しくは、本たよりP7～10の「加入団体一覧」をご覧ください。

加美町文化協会役員名簿

役職名	氏名	地区	部会
顧問	遠藤 尚武		
会長	畠山 こずゑ	中新田	統括
副会長	伊藤 真夫	小野田	広報部
副会長	渡邊 哲	宮崎	総務部
幹事	大崎 能正	中新田	総務部
々々	加藤 繭見	中新田	事業部
々々	佐々木 照義	小野田	総務部
々々	高嶋 信子	小野田	事業部
々々	伊藤 良博	宮崎	広報部
々々	畠山 明美	宮崎	事業部
理事	後藤 美治	中新田	総務部
々々	石川 守一	中新田	総務部
々々	畠山 尚	中新田	事業部
々々	小笠原 悦子	中新田	事業部
々々	鈴木 ヨシ子	中新田	広報部
々々	畠山 京子	中新田	広報部
々々	斎藤 豊子	小野田	総務部
々々	佐々木 あさみ	小野田	総務部
々々	橋本 あさ子	小野田	事業部
々々	高橋 久美子	小野田	事業部
々々	板垣 彦	小野田	広報部
々々	佐藤 真由美	小野田	広報部
々々	本尾 洋子	宮崎	総務部
々々	尾形 つぎ子	宮崎	総務部
々々	米澤 幸子	宮崎	事業部
々々	檜野 実子	宮崎	事業部
々々	飯島 敬子	宮崎	広報部
々々	伊藤 崇子	宮崎	広報部
監事	大内 洋子	中新田	総務部
々々	大渡 邊 栄	小野田	総務部
々々	三浦 満	宮崎	総務部
事務局	古内 やへ子	加美・中新田	総務部
々々	信夫 ときわ	小野田	総務部
々々	庄司 新寿	宮崎	総務部



編集委員

- 伊藤 真夫
 畠山 こずゑ
 渡邊 哲
 飯島 敬子
 板垣 彦
 伊藤 崇子
 伊藤 良博
 佐藤 真由美
 鈴木 ヨシ子
 畠山 京子

○令和五年はコロナ感染も小康状態となり本協会三地区の活発な活動が実施された。特に大崎地区文協連担当の県民文化祭、早苗ぶり大会、三地区秋まつり文化祭など地域色のあふる発表会で盛会であった。

○加美町文化協会も令和五年に新しく役員交代し、新たな羅針盤により航海することは、同乗する会員の新しい世界への船出となり期待される。就任された畠山加美町会長、渡邊宮崎会長の活躍と各新役員の斬新なアイデアを心から期待したい。

○地域の人口減少など課題をかかえ、文化活動も減少では心の過疎となる。加美町の地域力を生かしていきたいものである。

○町当局、町議会、先輩諸兄弟のご指導と協力を重ねてお願いしたい。

編集後記